

中新田ライオン橋倶楽部

市町村名 袋井市

地域		中新田地区一円		代表者名	鈴木政美	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (h a)	水田	38.25	対象面積 (h a)	水田	38.25	対象資源	数 量	
	畑	0.25		畑	0.25	農用地	38.5ha	
	草地			草地		開水路	6.2km	
	計	38.50		計	38.50	パイプライン	6.0km	
主要作物	水稻		参加団体	部農会 IANクラブ 老人クラブ 20日会 中学 子供会 やらまい会 中好会 自治会 磐田用水東部土地改良区		ため池		
構成員	農業者	非農業者	計			農道	12.7km	
人 数	1	14	15			事業費(年)	1,690,000	
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・ゲート類等の保守管理の徹底 ・通水試験の実施 他		(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・広報活動 ・地域住民等との交流活動 ・農用地を活用した景観に配慮した作付け			
地域の概要	本地区は、掛川市と接する袋井市最南東部に位置する海岸線と河川に囲まれた農村地帯です。北には圃場整備された水田と南に荒れた砂地の畑があり、大雨の後には、行き場所を失った排水が水田に湛水する地域である。							
目指すべき方向	土地改良後30年を経過しており、施設の老朽化や担い手不足が激減しているため、農用地や農業用施設の維持には、農業者以外の住民が重要な労力となっていることから自治会を挙げて清掃活動や草刈りなどの作業を共同で取り組むことを最重要の目的とする。					遊休農地の発生防止のための保全管理		
活動の感想	既存の自治会活動など地域住民が今までにやってきたことを拡大する形で、本事業の活動に取り組んだ。今、地域で起きていることを毎月の定例会で話し合い問題点解決をしていくことで、住民の理解が得られた。							
課題	新たなグリーンウェーブなどの袋井市の行事にも住民参加で活動をしたが、活動の趣旨が旨く伝えることが必要で、本事業に対する啓蒙普及の重要性を感じた。以前から水路などに住む魚類を調査目的といって、採取する市外から侵入者が出没するため、対策が必要。					畔畦の再築立		
抱負・コメント	地域を知り、地域の課題を話し合い、活動でできることから始めていく。目的を見失わない様に多くを望まない活動を継続的に実施していく。							
						コスモスの種まき		